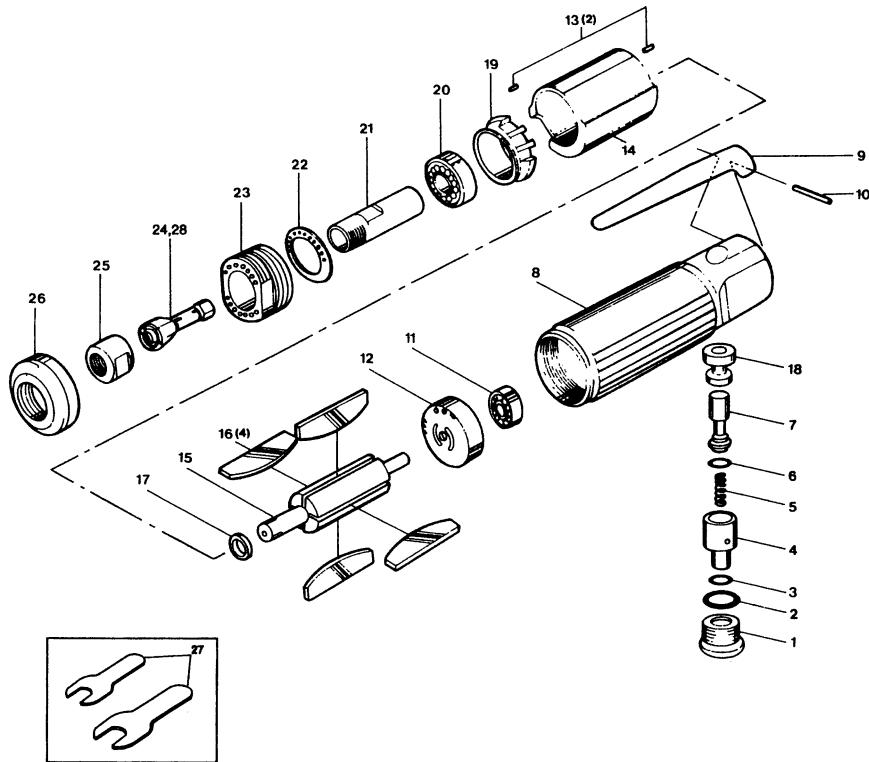


部品分解図

SP-1200 小型ダイグラインダー



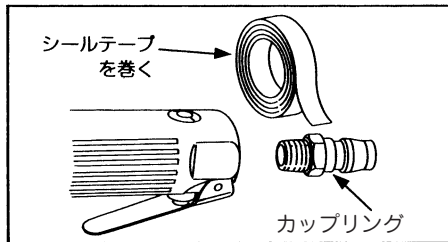
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	120001	バルブスクリュー	1
2	120002	オーリング	1
3	120003	オーリング	1
4	120004	エアレギュレーター	1
5	120005	スプリング	1
6	120006	オーリング	1
7	120007	バルブシステム	1
8	120008	ハウジング	1
9	120009	スロットルレバー	1
10	120010	レバーピン	1
11	120011	ボールベアリング	1
12	120012	リアエンドプレート	1
13	120013	シリンダーピン	2
14	120014	シリンダー	1
15	120015	ローター	1
16	120016	ローターブレード	4
17	120017	ベアリングスペーサー	1
18	120018	バルブプッシング	1
19	120019	フロントエンドプレート	1
20	120020	ボールベアリング	1
21	120021	ピニオン	1
22	120022	マフラー	1
23	120023	ロックナット	1
24	120024	コレット(6mm)	1
25	120025	コレットナット	1
26	120026	ハウジングキャップ	1
27	120027	スパナレンチ	1
28	120028	オプションコレット(3mm)	1

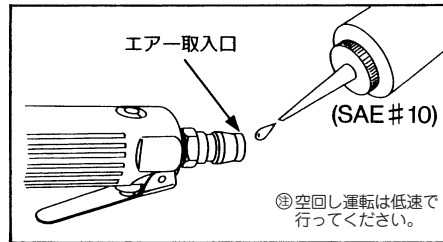
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-1200

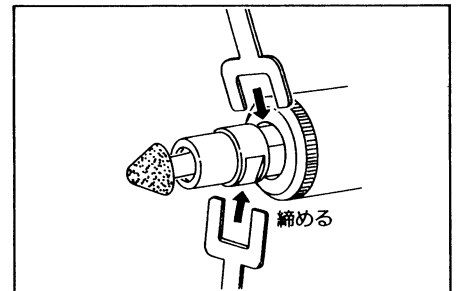
1. カップリングのネジ部にシールテープを巻きつけ、エアもれのないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。



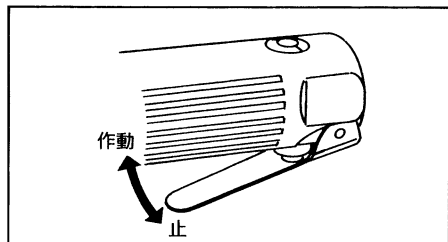
2. 作動前にエア取入口より、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。



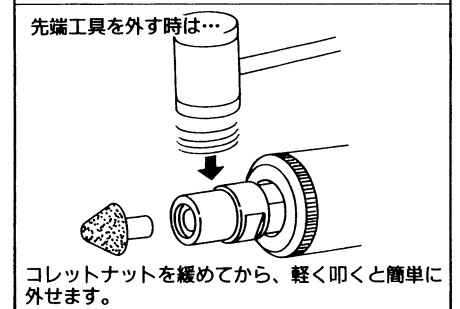
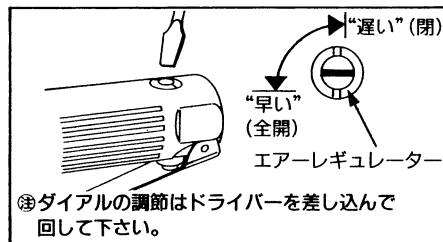
3. 給油が終わったら、いったんエアホースを取り外し、先端工具をしっかりと取り付けて下さい。



4. スロットルレバーでスピードの調節を行って下さい。始めは軽く押さえ、ゆっくりと始動させて下さい。



5. エアレギュレーターの調節はツールに対して、ヨコの位置⇄が回転が“早い”(全開)となり、タテの位置にすると“遅い”(閉)状態となります。



SP-1200

⚠ 取扱上のご注意

- 絶対に、28,000回転以上で使用しないで下さい。
- 砥石やロータリーバーはコレットに正しくしっかりと取り付けて下さい。
- 高速で回転します。破損して飛散したり事故がありますので粗悪な砥石やロータリーバーを絶対に使用しないで下さい。

- 振動を伴いますので、なるべく連続作業は避け、休憩しながら作業して下さい。
- 作業内容により、火花が発生しますので、引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業は絶対に避けて下さい。

オプション

レギュレーター外付け用があります。

